

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・小テストは、前回の授業内容が理解出来ているか単語と文法を小テストとする ・出題範囲は前回の授業で学習した内容とする。 ・小テストの点数は平均して判定する。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート	30	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・課題① テキストの各単元の単語を3回ずつ書いて提出する。 ・課題② テキストの練習問題を解いて間違えた問題を直して提出する。 課題①、②を毎週classroomに提出する。 指示通りやれてない人は再提出になります。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ①韓国語で自己紹介を発表する。(5点) ②グループワークで「好きなアイドルの歌の歌詞」を韓国語で発表する。(5点) ③日記を書いて発表する。(5点) ④自分の好きな友達がどんな人が発表する(5点) 以下の点を評価する。 <ul style="list-style-type: none"> ・暗記して紹介できること。(自己紹介は暗記して発表する。) ・明瞭な発音で発表できること。 ・自分なりの言葉でまとめる能力と語彙の理解度で評価する。 		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	20	①	✓	(主体性) ・語学力を身につけるために、自ら予習、復習をすることができる。 (実行力) ・授業で学習したことを日常的な場面で意欲的に取り入れる。 (課題発見力) ・様々な場面で使える表現を意識し、意欲的に取り組むことができる。 (創造力) ・課題に対して、学修した文法や単語を応用して、表現することができる。 (発信力) ・聞き手に分かりやすく、自ら考え工夫して発表する。 (傾聴力) ・話し手の話を聞き、しっかり聞くことができる。 (規律性) ・遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)小テスト、レポートが90%以上であり、授業中の態度、発表、グループワーク活動が優れている。 A(優)小テスト、レポートが89%~80%以上であり、授業中の態度、発表、グループワーク活動に積極的に参加できる。	B(良)小テスト、レポートが79~70%以上であり、授業中の態度、発表、グループワーク活動に意欲的に参加できる。 C(可)小テスト、レポート、が69~60%以上であり、授業中の態度が良好で、用言の해요体、否定形、過去形の読み書きができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・オリエンテーション ・授業の進め方や取り組み方 Lesson 1 母音、子音(平音)を学ぶ。	講義 演習 発音練習	ハングルの仕組みを理解できる。 授業で使う挨拶ができる。 母音のできる読むことができる。	(復習)母音、子音の読み書きができるように復習する。 (予習)激音、濃音を音読する。	90	主体性 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
2	激音、濃音を学ぶ。	講義 発音練習 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	激音、濃音の読むことができる。	(復習)平音、激音、濃音の単語を読めるように復習する。	90	主体性 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
3	平音、激音、濃音の発音の仕方と音の区別ができるようになることを目的とする	講義 発音練習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。) グループワークのため、グループを決める。	激音と濃音を読むことができる。	(復習)激音、濃音の読み書き繰り返し練習して、単語を読めるようにする。 (予習)パッチム、合成母音を音読する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4	パッチム、合成母音を学ぶ。	講義 発音練習 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	パッチムと合成母音を読むことができる。	(復習)パッチムと合成母音を復習する。	90	主体性 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
5	平音、激音、濃音の総復習	講義 演習 発音練習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	歌詞を韓国語で発表できる。	(復習)平音、激音、濃音、パッチムの発音を復習する (予習)アイドルの歌の発表を準備する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
6	パッチム総復習 アイドルの歌の発表	演習 講義 発表	パッチムのある単語を正確に発音出来る。 アイドルの歌の韓国語の歌詞が読める。	(復習)文字の発音を確かめて、音読する。 (予習)文法編の4課の本文を音読と単語を覚える。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
7	文法編 第4課 週末に何をしますか? ペアーで簡単な挨拶を発表する。 ①합니다体「～です・ます」 ②「～に・へ」 週末に何をするのか、質問したり、答えができるようになることを目的とする。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	週末に何をするのか、質問したり、答えができるようになることを目的とする。	(復習)文法事項を復習する。 (予習)5課の単語を覚える。	90	主体性 実行力 傾聴力 柔軟性 規律性
8	第5課 どこに行きたいですか? ①합니다体II ②「～たい」 ③「～で」を学ぶ。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	自分のしたいことを言うことができる。	(復習)授業で学習した～したいの表現を覚えて、言えるように音読する。 (予習)6課の単語を覚えておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	文法編 第6課 はじめまして。 ①「(今から)～する」 ②「～のために」 ③「～だが」を学ぶ。 ・質疑応答にてフィードバックする。	講義 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	自分の意志表現が出来る。	(復習) 文法事項を復習する。 (予習) 7課の単語を覚える。	90	主体性 実行力 計画力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
10	文法編 第7課 何に興味がありますか? ① 複合形「～ています」 ② 複合形「～ています」 ③ 複合形「～ています」 ④ 複合形「～ています」 ⑤ 複合形「～ています」 ⑥ 複合形「～ています」 ⑦ 複合形「～ています」 ⑧ 複合形「～ています」 ⑨ 複合形「～ています」 ⑩ 複合形「～ています」 日記を発表する。 7課から10課までの文法を復習する。	講義 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	합니다体と해요体を言うことができる。 前回まで学んだ過去形をはじめとする文法を正しく理解して、発表出来る。	(復習) ハムニダ体とへヨ体の読み、書きを練習をする。 へヨ体を言えるように繰り返し音読する。 (予習) 8課の単語を覚える。 自己紹介発表の準備をする。 自己紹介発表の準備をする。	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	文法編 第8課 このバス、北村に行きますか? ① 해요体 II ② ~ (이) 나 「～や」 ③ 안 + 用言 「～ない」を学ぶ。 否定形をマスターして韓国語の表現範囲を広げようになることを目的とする。 自己紹介を発表する。	講義 演習 発表	へヨ体を言うことができる。 否定形を言うことができる。 自己紹介が出来る。	(復習) へヨ体と否定形を繰り返し練習し、読み、書きができるようにする。 へヨ体と否定形を繰り返し音読する。 (予習) 9課の単語を覚え	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
12	文法編 第9課 昨日ジフさんと北漢山に行った。 ① ~았/었/였다 「～た」 過去形 I ② ~아/어 /여서 「～て、ので」原因 ③ ~고 「～で、て」並列を学ぶ。 過去形を言えるようになることを目的とする。	講義 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	過去形を言うことができる。 原因の結果の文章を作ることができる。 並列の文章を作ることができる。	復習) 用言の基本形、へヨ体、過去形を、繰り返し練習する。 並列、原因と結果の文章を作れるように復習する。 (予習) 10課の単語を覚える。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
13	文法編 第10課 トムヤンクンを食べに行きます。 ① ~ (으) 려 「～しに(行く/来る)」 ② ~ (으) 면 「～れば、なら、たら」 ③ ~ (으) 려고 하다 「～しようと思う」を学ぶ。 動作の目的や仮定、計画を立てる文章を作れるようになることを目的とする。	講義 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	目的「～しに」の文章を作ることができる。 仮定「～れば、なら、たら」の文章を作ることができる。 計画「しようと思う」の文章を作ることができる。	(復習) 目的、仮定、計画の文章を作れるように復習する。 (予習) 11課の単語を覚える。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
14	文法編 第11課 あとでSNSにあげますから。 ① ~았/었/였다 「～した、ました」 過去形のへヨ体 ② ~ (으) 는 「～している」 ③ ~ (으) 는 게요 「～しますね、しますから」 約束をしたり、自分ができることを言うようになることを目的とする。	講義 演習 小テスト(間違えた所を見直して提出する。)	約束をしたり、自分ができることを言うことができる。	(復習) 用言の基本形、現在形、過去形を繰り返し練習する。 「～することができる」「～しますから」を使って文章を作れるように練習する。 (予習) 好きな友達を紹介できるように練習する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
15	好きな友達がどんな人が紹介する。 日記を発表する。 文法の総復習をする。	講義 発表	友達を紹介できる。 日記を書くことが出来る。	文法の総復習をする。	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力